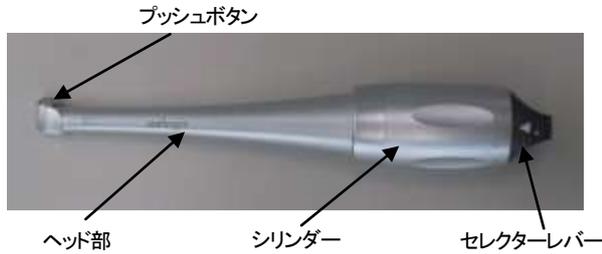


機械器具 58 整形用機械器具  
一般医療機器 歯科用インプラント手術器具 JMDN 70965001

## トルクコントロール

### \*\*【形状・構造及び原理等】



トルク値: 10、15、20、25、30、32、35N・cm  
対応シャック径: φ 2.35mm (JIS T 5504-1 軸部形式 1)

### 【使用目的又は効果】

歯科用インプラントの外科手術に用いる。

### 【使用方法等】

- ツールのアッセンブリ
  - ヘッドのプッシュボタンを押しながら、シャックを完全に挿入する。
  - シャックを回しながら“カチッ”と音が聞こえる位置にセットし、プッシュボタンを放す。
  - インストルメントを軽く引っ張り、正しく取付けられていることを確認する。
- トルクの選択
  - シリンダーを固定し、セレクターレバーを矢印方向へ回し、器具上に示されている希望のトルク値に合わせる。
  - トルク値の選択は、使用するインプラントメーカーの推奨値を参考にすること。
- スクリューの締め付けと緩め方
  - 片方の手でトルクコントロールのヘッド部を把持し、シリンダーを回す。クラッチが切れ、“カチッ”と音が聞こえると選択したトルク値が得られたことを示す。
- 滅菌
  - 使用後は滅菌を施し保管する。  
推奨例) オートクレーブ滅菌 135°C 20分

### \*\*【使用上の注意】

詳細については、取扱説明書をご参照下さい。

- 使用する前に、選択したトルク表示が術式に合ったものであるか確認すること。また、正常に作動するか確認すること。
- 本製品は出荷時に未滅菌のため、初めて使用する際は、必ず滅菌を行うこと。また、患者毎に感染防止のため必ず清掃および滅菌を行うこと。
- バーの柄の径は2.334~2.350mmのエンジン用のものを使用すること。
- 本製品に取り付けるバーは曲がっているもの、回転軸に対して芯の出ているもの、またキズのあるものは使用しないこと。
- バーは付き当てまで確実に挿入しロックすること。十分に固定されているか、バーを引っ張り確認すること。
- 本製品を消毒液等に浸漬しないこと。

### \*\*【保管方法及び有効期間等】

#### 1. 保管方法

- 滅菌後、滅菌バッグに入れたまま保管すること。
- 水のかかるおそれのある場所、直射日光が当たる場所、塩分やイオウ分を含んだ空気のある場所、化学薬品の保管場所やガスの発生する場所には保管しないこと。

#### 2. 耐用期間

- 製造の日から、正規の保守点検を行った場合に限り5年間とする。  
[自己認証(当社データ)による]

### \*\*【保守・点検に係る事項】

- 注油は使用毎に滅菌に先立って行うこと。スプレー式オイルを用いて約1秒間、トルクコントロールの後部から注油する。
- 血液などの汚れは、蛋白質を分解する中性もしくは弱アルカリ性タイプの洗剤を使用すること。

### \*\*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者 株式会社吉田製作所 お問い合わせ先 TEL : 03-3631-2204(海外事業部) FAX : 03-3635-1060(海外事業部)
外国製造業者: アンソジュール社 【Anthogyr SA】フランス
販売業者 クロスフィールド株式会社 TEL : 03-5625-3306 FAX : 03-3635-1060

文書番号 ZZ 添 026-6